

福岡県立大学生協 店舗のお菓子試食会・ポップづくり

第017号
(通算492号)



[店舗]

取り組み概要

日時：2022年4月22日・25日
場所：食堂ホール
参加者数や組合員の反応：22日の試食会
は20名以上の新生が入参加し、うち8名が
新たに生協委員会に入った。

背景や概要：日頃の部会や新歓企画の参加者が少なかったことから、みんなで実際に楽しめる活動ができないか、三役と店長が中心となって考え、実行した。

01 店長と三役の スピーディーな連携

協力することで新歓企画を一新

今年も例年通り生協委員会に興味のある新生のみを対象に、生協委員会の活動について口頭で説明するという新歓活動を行っていましたが、なかなか参加者が集まらないため、内容を再検討しました。生協委員としての実際の活動を楽しく体験してもらえないかと、三役が店長に相談したところ、店舗の商品の試食会を開催できることに。参加者の生協委員会への関心の有無は問わず、試食会を行う中で委員メンバーから新生に対して生協委員会の説明をする形にしました。**三役が学生委員会のことについて店長に相談し、店長もまた学生員会に協力する姿勢**があるからこそ実現した企画です。

02 参加者アンケートで 組合員の声をキャッチ

「店舗を利用する中で困ったことは？」

参加者に事後アンケートをとり、試食会の感想だけでなく、**店舗に対する要望**も聞きだしました。店舗の営業時間やミールカードの対象商品についてはもちろん、店舗でのペットボトルキャップ回収の要望まで、実際に店舗を利用している組合員の貴重な声を集めることができました。質問に対する回答は食堂内の掲示板上に掲示している旨を学生委員会のInstagramストーリーで発信するなど、後追いの対応もしっかり。

ショップを利用する中で困ったことはありませんか？（その理由もお願いします！）*

お昼に、お弁当を買うのにお店の外まで並んでいて、初めは食堂に並んでいると思っていたのでよくわからず困りました。
また、お弁当やサラダなどのミールカードで買える商品がどこまでなのかもう少し分かりやすくなると嬉しいです。

03 楽しかった新歓企画を 日常期の店舗企画につなげる

食べて終わりじゃもったいない！ポップ作成

「委員会活動を楽しんでもらいたい」と願う三役は、参加者や委員メンバーが試食会を楽しんでいたことを見逃しませんでした。アンケートでも高い満足度を得た新歓企画を、すぐに日常期の活動につなげます。25日の定例部会では、**試食したお菓子のポップを作成**。前後のつながりがあるため、新入学生委員がより参加しやすくなります。自分が作ったポップが実際に店舗に掲示されるため、活動の実感も湧きやすいです。



つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [矢野 さくら]
Yano.Sakura@univ.coop